

◆攻撃方法

優先行使度	部位	名称	範囲	ダメージ
6	胸	ラウド	任意の高度全て	人間性-3
その巨体により轟く咆哮はただの音にあらず。ハンターのコアに直接響く強烈なノイズなのだ。その衝撃は、ハンターをして頭が割れるほど。この攻撃を受けたハンターは次のラウンド、マテリアルをコストにした攻撃スキルを使用できない。				
1	背びれ	レーザーエッジ	高度1~3のエリア1つと、隣接したエリア全て	2
刻まれた古傷が如きクラックが回り、その軌道にある全てをリクラフトする。変幻自在の強襲が、シャークと言う恐怖の代名詞である。この攻撃を受けたハンターは、Rマテリアル2つを消費できない限りコロッサル化して死亡する。				
3	胸ひれ	ウェイブライダー	任意の高度全て	4
頭全てから放たれたラウドが轟音と暴風を撒き散らす。その圧倒的な破壊力に曝されるのは、肉体よりも寧ろコア、そしてハンターの精神である。この攻撃によって人間性が減少したハンターは次のラウンド、移動スキルを使用できない。				
2	頭	テリブルファング	いずれかのエリア1つと、隣接した上下のエリア	2
尾の露出コアから放たれる拡散性の閃光は直撃したが最後、その肉体ごとリクラフトされる。ハンターであれば、強い意思で自らの身体を保ち続ける。この攻撃のダメージは軽減できない。				
4	胴	スブラッシュ	高度1か2の前面または背面	3
波と共にその巨体が翻る。継いで迫りくる破壊の渦は破滅の狂騒曲。地形が、世界が、ハンターを襲う。この攻撃によって人間性が減少したハンターは次のラウンド、移動スキルを使用できない。				
5	任意の尾ひれ	テイルウィップ	任意のエリア3つ	1
シャーク型は身にまとったその激流を攻撃に転用できる。鞭のように振るわれる尾と、それに追従する水流の渦を回避するのは困難極まりないだろう。ジェノサイドの処理時、この攻撃を受けたハンターは、次の回避判定の達成値を-2。				

□運用指針

比較の数が多い上、行動範囲が広く、地形を選ばず出現するため、ベテランのハンターならば一度は遭遇経験があるコロッサルだろう。逆に言えば、それだけ人類を脅かしているコロッサルであり、深い因縁やトラウマを持つハンターも少なくない。個体によっては回遊ルートが広く、数年越しに襲撃を仕掛けてくるなど、世代を超えた討伐対象として立ちはだかることもあり得る。

取得ExP

PC一人につき12点

◆耐久力 2人/3人/4人

部位	外殻	コア
背びれ(クラック)	30/45/60	30/45/60(C、S)
尾ひれ(上)	60/90/120(G)	40/60/80
頭(露出コア)	90/135/180(露、S)	
胴(メイン)	60/90/120(M)	105/155/205(M)
胸ひれ×2	50/75/100	30/45/60
尾ひれ(下)	55/85/115(G)	35/55/75

◆牽制攻撃

名称	範囲	ダメージ
タイダルウェイブ	任意の高度全て	1
空を駆ける巨鯨が波を纏い、全てを薙ぎ払う。瓦礫の津波が迫りくる。この攻撃を受けたPCは同じ高度の前面、遠距離に移動する。		
ウォーターワールド	高度1全て	人間性-1
シャーク型が作り出す世界は何処までも広がる水の世界。陸地だろうとお構いなしに、彼らは自らの生息圏を構築するだろう。		